

コース
NO.27

大石内蔵助の足跡を訪ねて

赤穂義士ゆかりの地散策コース

最寄駐車場：石部神社駐車場

約15km
健脚向

約4時間
(休憩時間を除く)

所要時間の目安

石部神社スタート
約100分

久学寺

約40分

東光寺・金剛院

約50分

礒崎神社
(奥野将監屋敷跡)

約50分

石部神社ゴール

【問合先】

加西市観光案内所
(北条鉄道 北条町駅内)
TEL 0790-42-8823

久学寺
TEL 0790-44-1405

コースガイド

石部神社をスタートし、県道145号線を北西へ歩く。広原の交差点を右折し、山の麓の谷間に開かれた村の奥へと続く県道369号線を北へ歩く。段々と民家が少なくなり両側の山裾が近づいてくる。山間の田園風景を楽しみながらのんびり歩こう。途中池があり、さらに奥に進むと久学寺に到着。苔むした参道は趣きがある。



東光寺 岡遊び・鬼会

一旦引き返し、T字路を右折し、女切峠を越える。しばらく進むと道路敷きに石仏が見えるので右折すると、右手に東光寺、左手に金剛院がある。来た道に戻り、右折し進むと、東光寺と金剛院の案内看板と石仏があらわれる。その道を左折し、道なりに歩いていくと左手に八幡神社の鳥居が見える。そのまま道なりに歩き岩崎橋を渡り、すぐに左折して、川沿いの道を南へ歩く。川には、カモや野鳥の姿を間近で見ることができる。そのまま川沿いの道を進むと少し大きな道と合流するので、左折し、車に気を付けながら歩き、構江橋を渡り進んで行こう。道なりに進むと、左手に礒崎神社があり、神社を上がると奥に赤穂義士ゆかりの奥野将監屋敷跡がある。礒崎神社をあとにし、もとの道に戻り南へ進むと県道145号線に合流する。合流したら左折し、田園風景を楽しみながらどんどん歩いて行くと、広原の交差点に到着する。そのまま、まっすぐ歩くとゴールの石部神社に到着。

イチオシ 河上山 久学寺

赤穂藩主浅野家の三がく寺の一つ。赤穂藩の飛地であったこの地は、赤穂藩に国替えとなった際、浅野内匠頭長直が視察に訪れ、久学寺に宿泊しました。そこで、当時の住職に深く帰依され、寺領を寄進し、浅野家の菩提寺としました。新田開発で訪れていた大石内蔵助も宿泊所として利用しており、江戸城での刃傷事件の際は、久学寺で住職と囲碁を打っていた最中に報告を受けたと伝えられています。住所:加西市上茶田町982



トピックス

【礒崎神社(奥野将監屋敷跡)】赤穂藩重臣の奥野将監は江戸城の刃傷事件後、大石内蔵助とともに藩士の取りまとめにあたりましたが、浅野家再興の望みが絶たれると討ち入り一派から脱盟してしまいました。その後、一時、隠棲していたのが礒崎神社脇の山林といわれています。



礒崎神社

トピックス

【農家レストラン土一七日屋台(どいなかやたい)】名物のぼたん鍋(要予約)をはじめ地元の食材を使用した「土一七日定食」等の食事を提供すると共に、どぶろく・甘酒「女切峠」や農産物など、地域の特産品も販売しています。



農家レストラン土一七日屋台